

いんざい

No.204

2023. 5. 14

議会だより



吉高の大桜

住みよさ実感都市 ずっと このまち いんざいで



子どもたちの健やかな体を育む

学校給食事務費	5,591万円
牧の原学校給食センター事業	4億8,745万2千円
学校給食センター整備事業	22億9,891万7千円
中央学校給食センター事業	9億457万7千円
印旛学校給食センター事業	3億896万5千円

消防体制の維持・拡充

消防団運営活動に要する経費	1億512万7千円
消防団車両管理に要する経費	383万3千円
防火水槽整備事業	2,041万3千円
市操法大会に要する経費	55万6千円
消防施設維持管理に要する経費	6,296万円
消防団配備車両整備事業	3,526万4千円

3月定例会

3月定例会は、2月14日から3月14日までの29日間、開催されました。

市長提出案件は議案22件、報告1件、委員会提出案件は発委案2件で、それぞれ慎重な審議が行われました。

審議結果は、22及び23ページに掲載しています。

令和5年度当初予算に注目

(単位：千円、%)

会計区分	令和5年度	令和4年度	増減額	増減率
一般会計	49,120,000	45,320,000	3,800,000	8.4
特別会計	17,739,796	16,680,620	1,059,176	6.3
国民健康保険特別会計	10,368,121	9,584,954	783,167	8.2
介護保険特別会計	6,260,273	6,010,890	249,383	4.1
後期高齢者医療特別会計	1,111,402	1,084,776	26,626	2.5
企業会計	4,728,434	4,756,591	△28,157	△0.6
水道事業会計	1,079,382	1,013,694	65,688	6.5
下水道事業会計	3,649,052	3,742,897	△93,845	△2.5
合計	71,588,230	66,757,211	4,831,019	7.2

うもの。予算としては、一戸当たり月2万5千円の補助を12カ月×5人分である。

問 学校プール開放事業について伺う。

答 令和5年度は学校プールを活用しての開放ではなく、民間プールを活用して実施する。変更理由としては、学校プールやその附帯設備の老朽化、天候による影響、熱中症のリスク、新型コロナウイルス感染症への対策などの課題が生じている状況を踏まえたものである。対象者は小中学生約1万1千人が2回ずつ利用できる予算を計上した。対象の民間プールは、印西温水センター等の3者である。

問 伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金の一体的実施事業の内容を伺う。

答 妊産婦等の面談相談に対応するための経費の他、出産応援給付金、子育て応援給付金それぞれ5万円を給付するための経費1億2千万円を計上した。妊娠届出者1200人、出生した新生児1200

人を対象として見込んでいる。

問 不育症治療費助成事業について伺う。

答 新規事業で、不育症治療などを受けた夫婦に対し、医療保険適用外の検査費及び治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。助成額は1治療期間の対象経費の2分の1相当額とし、1回当たり30万円を限度とする予定。

問 通学支援に要する経費の通学費補助金162万円について伺う。

答 通学時に路線バスを利用する児童生徒の保護者に対して定期乗車券分を全額補助する事業を開始する。補助対象者は45人を想定した。

問 小学校・中学校 施設整備改修事業「特別教室、配膳室及び体育館における空調設備設置調査・基本設計業務委託」の内容は。

答 小中学校の特別教室、管理諸室、配膳室等、全ての学校を対象としている。また、体育館についても同様に整備するための基本設計及び現地

2月27日から3月2日までの4日間にわたり、令和5年度当初予算の審査を実施しました。ここでは主な質疑を要約して掲載します。

■一般会計

問 ふれあいバス運行業務委託の増額理由は。

答 3284万1千円の増額の主な要因は、老朽化した布佐ルートのバス1台の購入、

また、令和5年度遅延対策のために運行時刻改正を行うにあたり、車両を2台購入する費用及び乗務員増による人件費である。

問 個人の市民税の増額理由は。

答 納税義務者数の増を見込んでおり、令和4年度当初予算では5万3700人。5年度は5万5千人と積算した。

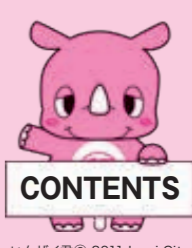
問 介護人材育成事業 外国人材家賃補助150万円の内容は。

答 令和5年度から、外国人介護職員のために借家等を借り上げ、その家賃を支払っている介護事業所を運営している法人に対し、家賃補助を行

予算の審査 予算審査常任委員会

令和5年度当初予算

いんざい 議会だより No.204



- P2～ 3月定例会
令和5年度
当初予算に注目
予算審査常任委員会
- P5～ 令和4年度
補正予算の審査・審議
予算審査常任委員会
臨時会
- P6～ 一般質問
会派代表質問6人
個人質問9人
- P17 議会を傍聴しませんか
- P18～ 各常任委員会の審査
総務企画常任委員会
文教福祉常任委員会
建設経済常任委員会
- P21 討論
陳情
- P22 議案と審議結果一覧
議員出席簿公開
- P23 編集後記
- P24 市民の声
次回定例会のお知らせ



農業経営への支援

多目的水田農業推進事業.....1億2,399万4千円
営農継続特別給付金事業.....1億2,083万1千円



公園の適切な維持管理の推進

公園緑地維持管理費.....10億7,470万5千円
(主な事業：松山下公園施設の改修・実施設計)



市ホームページのAI(人工知能)が手続きや制度などの質問に回答



ICTを活用し行政の電子化・情報化の推進

電子行政推進に要する経費.....8,299万8千円

令和4年度補正予算

予算審査常任委員会による審査

2月24日に委員10人出席のもと審査を実施しました。



■一般会計 (補正予算第8号)

12億7705万3千円を追加し、予算総額は491億8602万2千円。

■公共施設整備基金積立金約20億円の考え方を伺う。

今後検討することとなる追加の公共施設整備に係る財源として備えていく必要があることから、決算余剰金(12億1745万9千円)を含め、令和4年度は20億円を積み立てるものがある。

■固定資産税7億67万1千円の増額の内容を伺う。

償却資産に係る固定資産の増で、3法人合計の金額。

■民間保育園等運営費支援事業100万円、学童クラブに要する経費300万円の繰越明許費の内容を伺う。

送迎バスへの安全装置の義務化に伴い、安全装置装備の経費として民間保育

■国民健康保険特別会計 (補正予算第3号)

園等のバス1台当たり20万円の5台分を見込み100万円。学童クラブのバス1台当たり20万円の15台分300万円を予算計上したものの。

■特別会計

34万7千円を減額し、予算総額は63億1115万2千円。

■介護保険特別会計 (補正予算第3号)

436万3千円を減額し、予算総額は10億8161万3千円。

■後期高齢者医療特別会計 (補正予算第2号)

436万3千円を減額し、予算総額は10億8161万3千円。

臨時会

令和5年第1回臨時会は、1月19日に開催されました。市長提出議案は1件で、慎重な審議が行われ全会一致で可決となりました。

Table with 3 columns: 補正前の額, 補正額, 補正後の額. Includes details for '歳入歳出予算の補正' and '繰越明許費'.

調査をする委託費であり、整備手法や工期等についても基本設計の中で検討していく。
特別支援教育事業について、きめ細やかな支援とあるが説明を求め。
医療的ケアが必要な児童生徒に対する予算として、委託料397万8千円で医療的ケア看護師を配置。また発達相談では、ウイスク・フォー(※)の検査経費を計上した。
※知能検査の一つ。世界各地で発達障がい診断やサポートに活用されている。
令和5年度特別に実施する事業である。農業経営の継続を総合的に支援することを目的に実施する。給付金として1億1365万円を計上した。
対象者は、申請率80%の800件を見込んでいる。農業販売収入額の5%が給付金の額となり、最高で50万円。申請受付は6月中旬から10月末まで実施したいと考えている。

■特別会計

■国民健康保険特別会計
傷病手当金183万円とは
令和2年1月1日から5年5月7日までに新型コロナウイルスに感染して休職された方を対象に支給する。

■後期高齢者医療特別会計
被保険者人数等は。
1万1062名。うち、障害認定の被保険者は25名。

■企業会計
水道事業会計
物価高騰による影響は。
動力費が1020万円増。

■下水道事業会計
ストックマネジメント計画の実施内容は。
管路改築更新工事を小倉台、いには野の2地区に、マッホール蓋改修工事を市内35基予定している。

■介護保険特別会計
財政調整基金繰入金1356万9千円の増額理由は。
主に住宅介護サービス費の伸びの影響が大きい。

令和5年度特別に実施する事業である。農業経営の継続を総合的に支援することを目的に実施する。給付金として1億1365万円を計上した。

対象者は、申請率80%の800件を見込んでいる。農業販売収入額の5%が給付金の額となり、最高で50万円。申請受付は6月中旬から10月末まで実施したいと考えている。

調査をする委託費であり、整備手法や工期等についても基本設計の中で検討していく。

特別支援教育事業について、きめ細やかな支援とあるが説明を求め。

医療的ケアが必要な児童生徒に対する予算として、委託料397万8千円で医療的ケア看護師を配置。また発達相談では、ウイスク・フォー(※)の検査経費を計上した。

※知能検査の一つ。世界各地で発達障がい診断やサポートに活用されている。

令和5年度特別に実施する事業である。農業経営の継続を総合的に支援することを目的に実施する。給付金として1億1365万円を計上した。

対象者は、申請率80%の800件を見込んでいる。農業販売収入額の5%が給付金の額となり、最高で50万円。申請受付は6月中旬から10月末まで実施したいと考えている。

我が市政を問う



一般質問

定例会では、2月15日から2月20日に会派代表質問・個人質問が行われ、市政全般に対して活発な議論が展開されました。

ここではその一部を掲載いたします。

この掲載記事は、各議員本人が作成したものです。

《一般質問とは》

議員が市政の方針や考え方を市長などに聞くものです。

会派代表質問



- 1. 創進 (小川 利彦) P7
- 2. 響(ひびき) (金丸 和史) P8
- 3. 新政 (軍司 俊紀) P9
- 4. 公明党 (藤江 研一) P10
- 5. 日本共産党 (山田 喜代子) P11
- 6. 至誠 (藤代 武雄) P12

個人質問



- 1. 松尾 榮子 P13
- 2. 稲葉 健 P13
- 3. 浅沼 美弥子 P14
- 4. 近藤 瑞枝 P14
- 5. 伊藤 真一 P15
- 6. 松本 有利子 P15
- 7. 増田 葉子 P16
- 8. 海老原 作一 P16
- 9. 柿原 健一 P17

上記の二次元コードを読みとると、各議員の一般質問の動画をご覧いただけます

問 農業政策について

答 総合的な支援策を実施する

「創進」小川 利彦 議員



質問1 農業者への新たな支援策の給付対象者や給付額について

環境経済部長 令和4年の農産物の販売金額が20万円以上ある農業者に、50万円を上限として販売金額の5パーセント相当の給付金を交付する。
質問2 産業廃棄物についての対応は。

環境経済部長 情報提供が

いる。また、令和5年度からは、鳥獣被害対策実施隊を創設し、有害鳥獣対策の体制強化を図る。

質問4 市内公共交通施策について

企画財政部長 ふれあいバスは、令和5年度に遅延対策としてダイヤ改正を行い、その後、令和7年度に利便性の向上を目的としたルートの再編

った場合は、市職員が現地にて状況を確認し、作業員などからの聞き取りを行い、把握した内容を千葉県印旛地域振興事務所や印西警察署などの関係機関へ情報提供をする。

質問3 有害鳥獣対策の今後について

環境経済部長 印西市鳥獣被害防止計画に基づき、関係機関等とも連携を図りながら効果的な対策を進めて

る。

を再編する。

再質問 印旛地区及び本埜地区への運行等について

答弁 令和7年度にルート全体の再編を行い、両地区のルートの拡充をする。

質問5 市内の雨水の排水問題について

都市建設部長 市内の道路排水等は、道路冠水の原因となる集水桝や道路側溝等の清掃など、状況を確認して維持管理に努めており、準用河川である松虫川は法面部分の除草を行っているところだ。

質問6 大規模公立小中学校の今後について

教育部長 市内の全小中学校で、より良い教育環境の整備と教育の質の向上を図るため、第二次印西市学校適正規模・適正配置基本方針策定に向け、学校適正配置審議会において審議している。それでも対応できない場合は、学校選択制の導入や分離・新設を検討するが、まずは、学校施設の増改築で対応する。



会議録はこちらから。



パソコン版
スマホ版



問 集合住宅と戸建ての補助比較は

答 令和5年度にほぼ同等になる予定

「響(ひびき)」金丸和史議員



分譲マンションについて、令和5年度に実態調査を予定

質問1 以前から質問している「管理認定制度」「マンション適正評価制度」について進展はあるか。

市長 管理認定制度については、印西市として計画を策定するため令和5年度に市内の分譲マンションの実態調査を行う予定である。

質問2 電気自動車充電設備設置補助金等を比較すると差が生じていないか。

市長 令和5年度に同補助金を拡充予定

であり、ほぼ同等になる。
質問3 在宅避難をしている場合の把握方法は、
総務部長 避難所に行つて「避難所利用者登録票」に記載する必要がある。

再質問 非常事態の場合、わざわざ出向かず、自主防災組織等の代表が代理提出することは可能か。
答弁 安否確認が前提となるが、非常事態の場合は指摘どおりで問題ない。

再質問 不足している物資について、どのように伝達するのか。
答弁 避難所運営委員会を各避難所に設置し、そこに出席

する代表者により伝達を受けることになる。

質問4 「道徳教育」については、授業内容はどのように決定しているのか。
教育長 指導計画に基づき、指導している。小学校低学年で19項目、中学校と小学校高学年で20項目あり、全てを取り上げている。

再質問 指導する立場の教員はいるのか。
答弁 各学校に道徳教育推進教師を配置し、また、印西市では「授業実践研修会」を年3回独自に行っている。

質問5 学校内の清掃の実施状況は。
教育長 一部を除いては日常の清掃等は児童・生徒と教職員が行っている。

再質問 教職員は本来の業務に専念するべきであり、他の公的施設と同じく外部に委託すべきではないか。
教育部長 教職員等の負担軽減等の観点から、業務委託について検討する。

とその家族が住み慣れた地域で安心して生活できるように、認知症高齢者が日常生活における偶発的な事故で法律上の損害賠償責任を負った場合の、「認知症高齢者等あんしん補償事業」の導入を市では考えられないか。
答弁 認知症になっても安心して生活できるための制度として、補償制度があることは承知しているが、市では、事故が起きてから、関係者との連絡調整などの他に、偶発的な事故を引き起こさない環境づくりや、地域の見守り体制を構築することが、認知症とともに生きる地域を創生するものと認識している。今後も認知症に対する正しい知識と対応方法の周知に努めたい。

質問2 (仮称)にぎわいの広場事業について、地元への説明はどうなっているのか
市長 日本デキシー跡地である木下駅南口公共用地は「木下駅南口公共用地活用検討方針」に基づき、早期に活用できるよう整備を行う。

再質問 事件や事故が起きてからでは遅い。認知症高齢者

問 認知症条例の検討を

答 事業推進に支障なく検討してない

「新政」軍司 俊紀 議員

「オレンジカフェ」にきませんか？

「オレンジカフェ」は、認知症の方、ご家族、認知症について知りたい方、何かお手伝いしたい方などが集まり、楽しく交流しながら認知症について知るための場です。印西市では、5か所の地域包括支援センターが工夫をこらした内容で、みなさまの参加をお待ちしています。お話を聞いただけでも、お茶を飲むだけでも大丈夫、お気軽にお越しください。

令和5年度 上半期の開催予定

オレンジカフェよりみち 5/19(金) 喜田地区構造改善センター 8/17(木) ふれあいセンターいんば 9/12(火) 若戸地区構造改善センター 時間 10:00~12:00 申 印地地域包括支援センター ☎ 33-7062	オレンジカフェもとの 4/30(日) 本望公民館 5/20(土) 瑞野小学校 7/16(日) 牧の原地域交流センター 9/18(月) 安食ト軌集会所 時間 13:30~15:30 申 本望地域包括支援センター ☎ 85-4845
オレンジカフェ hana(はな) お住いの地区にかかわらず、どこのカフェでも参加できます。参加費は100円~300円です。担当の地域包括支援センターに、お電話でお申込みください。 6/10(土) 文化ホール 7/ 8(土) 小針牧の里集会所 時間 13:30~15:30 申 印西北部地域包括支援センター ☎ 85-4085	
ふれあいオレンジカフェ 5/26(金) そうふけふれあいの里★ 6/24(土) ふれあい文化館★ 7/21(金) 原青草館 9/30(土) 船橋コミュニティセンター☆ 時間 ☆9:30~11:30 ☆13:30~15:30 申 船橋地域包括支援センター ☎ 29-4001	オレンジカフェほっとはあと 4/22(土) 中央駅前地域交流館 5/22(月) サザンプラザ 7/22(土) 中央駅前地域交流館 9/22(金) フレンドリープラザ 時間 13:30~15:30 申 印西南部地域包括支援センター ☎ 57-3120

【お問い合わせ】
各地域包括支援センター
または高齢者福祉課包括支援係
(☎0476-33-4593)

認知症カフェ

質問1 認知症対策について認知症の人がトラブルや事故を起こしても、本人や家族を支えるまちづくりとして認知症条例の検討をしないのか。
市長 市の認知症施策推進大綱及び認知症総合支援事業要綱には、認知症施策の目指す姿や事業の内容について記載され、事業の推進については支障がないことから、認知症条例の制定は検討してない。

っている。そのような背景を考えると早急に認知症条例を制定するべきではないか。
福祉部長 まずは、市民の皆様に認知症についての理解を深めてもらい、認知症と共に生きる事ができる地域づくりが重要であると考えている。現在、認知症カフェ、認知症サポーター養成講座等の事業を進めながら、認知症条例制定を見すえて、参加者の意見を取り入れるべく、各種事業に取り組んでいる。



問 印旛地域でのふれあいバス運行は

答 力点を置き、地域差の解消を図る

「公明党」藤江研一 議員



ふれあいバスのルート再編、地域差解消に高まる期待。どうする

質問1 ふれあいバスが運行されていない印旛地域では、シルバーバスが利用できないと不満を募らせている。同地域での運行を検討できないか。

市長 令和7年度にルート全体の再編を行う予定で、印旛地区、本埜地区に力点を置き、地域差の解消を図っていく。
再質問 シルバーバス更新や更新後のバス入手で、市役所に届かないよう手続

簡素化、郵送交付はできないか。

福祉部長 令和5年4月1日以降利用できるバスを、3月下旬に郵送する予定で準備中。

質問2 市内の児童・生徒数増加に対応した校舎・学童クラブ等の設置、増設は。

教育長 児童・生徒が増加しても教室が不足しないよう整備を行っている。

市長 現在3年生の一部及び4年生以上の生徒が待機となっている学童クラブがあり、まずは低学年の児童の受け皿確保に努めたい。現在、原小学校の図書室改修を予定し、図書室と併用した学童クラブ

整備を進めている。

再質問 印西市学校適正配置審議会の答申案の概要は。

教育部長 大規模校の対応は、現時点では原則として学校選択制を検討するとともに、通学区の見直しを検討し、それでも対応できない場合は、分離・新設を検討する。その間、教室が不足する場合は、増改築で対応する。

質問3 マイナンバーカードの取得と利用促進は。

市長 コンビニエンスストア等で住民票、印鑑証明書などを発行する手数料を、令和5年4月から3年間、現在の200円から50円に引き下げ、普及・利用促進を図る。

質問4 市で管理する公園のトイレの早急なリフォーム、定期的清掃の実施は。

都市建設部長 22カ所の公園にトイレがあり、業務委託による週1回の清掃と必要な修繕に努めている。

再質問 公園整備や清掃への十分な予算確保は。

答弁 調査研究し、公園の保全整備に努めたい。

の把握に努めると共に登録制度の効果や課題等を整理していきたい。

質問3 子どもの学習支援の場を増やして。

生活が困難な家庭の子どもを対象に、小・中・高生の学習支援の場所は中央公民館、中央駅前地域交流館だ。アンケートで希望の多い牧の原駅圏にも設置を求めるものだ。考えはあるか。

健康子ども部長 牧の原駅圏での実施希望があることから検討の必要性は認識している。

質問4 新型コロナ第8波に際して、次の緊急提言①「高齢者施設職員の定期・頻回検査を行うこと」②「在宅コロナ患者と家族を守る支援をすること」をする。市の見解は。

市長 ①については、千葉県が検査キットを配布している。②については、千葉県が医師によるオンライン相談窓口や自宅療養者フォローアップセンターを開発し対応しているものと認識している。

問 子育て支援は保育士の増員でこそ

答 現状把握し国への要望は検討する

「日本共産党」山田 喜代子 議員



保育士を増やして安心な保育を

質問1 保育士の労働環境の改善を早急に求めるもの。1人の保育士が受け持てる子どもの数は0歳児3人、1〜2歳児6人、3歳児20人、4〜5歳児30人だ。75年前に制定された日本の配置基準は国際的にも最低レベルであり現実にそぐわないものだ。子どもの育つ環境や保育士の職場の環境改善は急務だ。早急に増員を求める。市は国に対して配置基準の見直しを求めるべきだと思うがどうか。

市長 保育士の労働環境及び園児の保育環境の改善に努める。

質問2 終の住処と考えている印西市で、安心して死を迎えたい。身寄りの無い人が希望する情報を市に登録し、亡くなった後に市がその情報をもとに葬儀、埋葬を行うもので横須賀市が実施している。市も横須賀市に倣い実施する考えはないか。

福祉部長 市民の終活についての思いや不安などのニーズ



問 市街化調整区域の位置付け・役割

答 豊かな自然による憩い安らぎの場

「至誠」 藤代 武雄 議員



市街化調整区域の里山に位置する豊かな田園の風景

質問1 印西市は利便性の高い都市と自然豊かな里山が隣接する稀有な自治体である。市街化区域に住む市民の方々と、自然との多様な接点を作っていくことが、新しい豊かさに向けては重要と考える。市における市街化調整区域の位置付け・役割は何か。

市長 主産業である農業振興と里山の豊かな自然を有するエリアとして、市民に憩いと安らぎをもたらす場である。

質問2 市民の方々からは、半世紀以上に整備された道路は痛みがひどく

日々の生活に支障が出ていると聞く。市道・生活道路の改修の必要性は。

都市建設部長 町内会等からの要望が多く、全てには対応できていない。要望内容に応じて、予算の確保に努めていく。

質問3 市街化区域の小学校の大規模化と一部地域での小規模化が同時に進んでいる。例えば、全市の子どもたちの多様な学習機会との観点から、市街化調整区域に立地する小中学校での豊かな自然を活かした先端的な教育環境の整備ということも考えられる。前述のとおり大規模化と小規模化が同時に進む状況へ

の認識は。

教育長 大規模化も小規模化も子どもたちの教育環境・条件に不均衡を生じさせる。より良い教育環境の整備と教育の質の向上に向け、審議会にて適正規模・適正配置基本方針を審議している。

質問4 社会変化を踏まえた生涯学習の意義・目的・役割は。

教育長 意義は生きがいや自己実現などにつながる。目的は地域への愛着や地域づくりへの社会参画。役割は新しい知識や技術を身に付け、学習成果を日常生活に生かし、学びの循環を生み出すことである。

質問5 これからの生涯学習支援における社会教育機関の果たすべき役割は。

教育長 市民が生涯を通じ学ぶことのできる環境づくりや文化・芸術活動の推進を図ること。また、地域課題や市民ニーズに対応する学習機会を提供するなど、地域の学習拠点や、まちや人づくりの拠点としての役割も有する。

個人質問

問 中央駅圏複合施設の各機能は

答 保健・福祉・子育て支援等を充実
松尾 榮子 議員

質問1 (仮称)千葉ニュータウン中央駅圏複合施設について、子育て支援機能は特にどんな点に配慮しているか。

市長 子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の『こども家庭センター』、児童館、ファミリーサポートセンター等を設置し、妊娠・出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援機能を強化する。
再質問 一般人、高齢者のための保健、福祉機能は。
福祉部長 健康診査や相談、がん検診等を実施する「保健



※実際の外観と異なる場合があります

(仮称)千葉ニュータウン中央駅圏複合施設完成予想図

センター」、福祉に関する相談を包括的に受ける「福祉の相談窓口」、「南部地域包括支援センター」を設置する。

再質問 現在本庁で実施されている各種行政相談事業を新施設内でも実施できないか。

市民部長 法律相談等の市民合同相談について、実施日を決め実施する方向で進める。

再質問 芸術ホールやアートギャラリーは音楽会や美術展に十分対応できる仕様か。

教育部長 対応できる十分な性能の仕様としている。

質問2 市民が安心・安全に森の緑や自然に親しめるよう、以前から質問している草深の森のトイレ、休憩所の整備への取り組みは進んでいるか。

環境経済部長 環境に配慮した木造・浄化槽型の男女水洗トイレと、テーブル・ベンチを予定。5年度当初予算に計上し年度内に完成予定である。

個人質問

問 5類になると生活はどう変わるか

答 今後の状況を注視し、適正に対応
稲葉 健 議員

質問1 政府は、新型コロナウイルスの分類について、令和5年5月8日にインフルエンザ並みの5類に引き下げる方針を決めた。この事は単にワクチン接種についてだけではなく行動制限の解除やマスク着用等、医療機関だけではなく私達の生活のいろいろな面で影響を及ぼすと考える。そこで、今回は生活する上での影響について伺う。まずは、庁舎及び公共施設の感染症対策に変更があるか。

総務部長 5類への引き下げ後の対応は、今後の感染症対策の状況を注視し、適切に対応していきたい。

質問2 小中学校の生活はどのように変わるか。

教育長 子どものマスク着用については4月1日以降「学校教育活動の実施にあたっては、マスクの着用を求めない

感染症法上の分類	
1類	エボラ出血熱、ペストなど
2類	結核、SARS など
3類	コレラ、細菌性赤痢 など
4類	狂犬病、サル痘 など
5類	季節性インフルエンザ など

新型コロナ

感染症法上の分類

ことを基本とする」等としている。感染の状況によっては、着用を促すなど学校で判断することもあると考えている。給食等は現在、換気を徹底し、概ね1m以上の身体的距離を確保した上で会話を可能としている。学校行事は現在も積極的に実施することとしているため変更はない。学校の臨時休業の判断は現在も学校ごとに、学校医と相談し、校長が判断しており変更はない。

問 带状疱疹ワクチン助成の考えは

答 任意接種状況、国等の動向を注視

浅沼美弥子議員

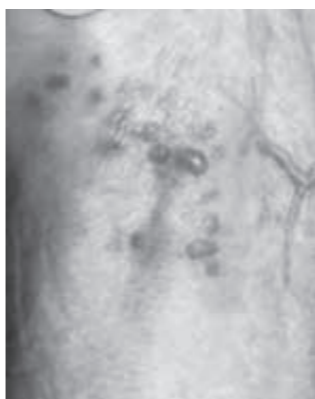
個人質問

質問 带状疱疹について

健康子ども部長 「水痘・带状疱疹ウイルス」による感染症。国立感染症研究所によると80歳までに、3人に1人が経験すると推定。治療後も痛みが3カ月以上続く「带状疱疹神経痛」は10%から20%。

再質問 激しい痛みから始まり、帯状に水疱を伴う赤い発疹。神経痛が残ることもある厄介な病気だ。予防するための带状疱疹ワクチンの状況は。

答弁 「水痘ワクチン」の50歳以上の使用は2016年3月より任意接種として開始。「乾燥組み換え带状疱疹ワクチン」



带状疱疹の症例

は20年1月から50歳以上を対象に使用可能。

再質問 2種類あるが任意接種のため全額自己負担。生ワクチンは1回接種で約1万円、不活化ワクチンは2回接種で約4万円。ワクチンの有効性、安全性についてはどうか。

答弁 発症率を低下させ、重症化を予防する効果が認められており、安全性についても特段の懸念は報告されていないと認識している。

再質問 2023年1月現在全国57自治体で公費助成を実施。半年前の31自治体から増加中。带状疱疹ワクチンの公費助成を実施する考えは。

答弁 予防目的として効果があるワクチンだが、市内の任意接種状況や市の予防接種部会の医師の意見、国等の動向等を注視していきたい。

問 今後の農業支援はどうか

答 新たな関連予算を上程している

伊藤真一議員

個人質問

質問1 市としての農業支援については。

市長 現在、多くの農家の皆さんが燃料費等の高騰により、農業経費が増大し、経営が厳しい状況にあることは、十分に認識している。市としても本定例会に新たな支援策の関連予算を上程している。

質問2 今後、家族農業が存続していけるか。市の考えは。

環境経済部長 小規模での農業経営は、いっそう厳しいものになるものと考ええる。



家族農業でガンバル

再質問 規模を拡大するにしても、家族農業では限界もあるし、今の米価では採算が合わない。その事について、市の考えを伺う。

答弁 1俵60kg作るのに1万4〜5千円かかると言われており、採算が合わない非常に厳しい状況である事と認識している。

質問3 市長の考えを伺う。

市長 農家の思いは十分に承知している。今後も持続可能な農業政策に取り組んでいく。これまで、戦後まもなくはお米は食べられなかった。この国の政策はなんなのか。私も農家で育っていたので、よく分かる。

農業問題は本当に重要な課題となつている。市議の皆さん方も畑や田んぼを良く歩いて見てほしい。国レベルだけでなく市議会でも考えるべきである。

問 市役所本庁に無償生理用品設置を

答 設置する方向で検討する

近藤瑞枝議員

個人質問

質問1 市民団体Shake Handsは令和3年6月から市内公共施設のトイレへの無償生理用品設置・補充を行つており、現在13カ所となつた。また、市内27校・ワークライフサポートセンターへの寄贈も続けている。生理の貧困問題は、当市が取り組むSDGsにも関わる課題である。本庁のトイレにも設置を許可する考えはないか。

市長 設置の方向で検討する。

質問2 令和3年第2回定例会から小中学校のトイレに申告無しで使用可能な生理用品の設置を求めてきた。市はモデル校の実証実験を経て、令和4年10月から市内全校での設置を開始している。どのように実施しているか。

教育長 小学校は4年生から6年生の児童、中学校は各学年の生徒が主に使用する女子トイレ内の洗面所付近に設置

しており、利用カード等の提出は求めている。

再質問 利用状況からどのように考察しているか。

答弁 使用数には差があるもののどの学校でも使用されており、必要性に感じられていくものと考えている。また、学校規模や地域性からは顕著な傾向は見られず、関連性を見出すことはできていない。

再質問 課題はなにか。

答弁 児童生徒の困りごとや悩みを把握する方法の工夫、保健指導の充実が必要である。



Shake Handsが設置・補充の生理用品印旛支所トイレ

問 ふれあいバスを増便できないか

答 令和7年度に大幅に増便する

松本有利子議員

個人質問

質問 バスについて伺う。

企画財政部長 ふれあいバスは、令和7年度に利便性の向上を目的とする全体ルートの再編を実施の考えがあり、令和5年度には、運行ルートを含めた運行計画を作成する。

再質問 市民からはふれあいバスの増便、目的地までの時間短縮の要望を多く伺う。人が集中している時間帯のバスの本数を増やす、また市街地循環ルートなども運行計画の中で検討する考えがあるか。

答弁 市街地循環ルートは、既に民間路線の運行があるもので検討の予定はないが、増便やルートについては、民間運行事業者に要望等の情報提供を行い、利便性の向上を図りたい。

再質問 本市ではふれあいバスと路線バスの競合が課題としてあり、ふれあいバス運賃改定も検討事項として伺う。

値上げをするならば、シルバーバスの継続と路線バスの補助を増やし、例えば市街地循環ルートで均一運賃とするなど路線バスの値下げを検討できないか。

答弁 令和7年度のルートの再編では、ふれあいバスの大幅増便をしたいと考えている。運賃値上げは一つの選択肢として、印西市地域公共交通会議の意見を踏まえ、検討していく。市街地循環ルートの均一運賃のための補助金は、現時点では考えはない。



ふれあいバス

問 印西市に「不適切保育」はないか

答 保育現場と連携して対応していく

増田 葉子 議員

個人質問

質問 全国的に「不適切保育」の報道が相次いでいる。印西市でも子ども人口の急増で、幼児教育・保育の場が急激に増加した。量的拡大に「保育の質」は追いついているのか。

健康子ども部長 不適切保育の報道を受け、国による「保育所等における虐待等の不適切な保育への対応等に関する実態調査」を実施した。

再質問 調査結果はどうだったか。

答弁 保護者等から疑われる事案の相談はある。事実確認



戦後70年、保育園の人員配置基準は改善されていない

等を行い、必要に応じて、県へ状況報告を行った。

再質問 県への報告は「必要に応じて」なのか。それが印西市の判断基準なのか。

答弁 厚生労働省の手引きを参考に判断している。

再質問 「参考にして」「必要に応じて」だと担当によって判断が異なることもあり得る。市の基準を明確にすることが保護者の安心につながる。監査の体制はどうなっているか。人材は確保できているか。

答弁 保育課職員が2名で計画的、効率的に実施している。

再質問 担当課職員は異動もある。保育の現場をよく知るベテラン保育士の再任用職員が即戦力の人材になると考える。専門職に活躍してもらい、より専門性の高い監査チームを構築してほしい。

答弁 再任用職員の登用も可能である。

問 孤独死のない地域環境の推進は

答 見守り活動ネットワークを構築中

柿原 健一 議員

個人質問

質問 常時の見守り・声かけ活動を推進する具体的対応策は何か伺う。

市長 現在「印西市高齢者地域見守りネットワーク事業」等を実施しており、令和5年1月現在、25事業者に日常業務の中で、高齢者の見守り活動、また、配食サービス事業者、民生委員児童委員、地域包括支援センター職員が、利用者宅や独居高齢者宅を訪問して、見守り活動を実施している。



一人住まいの高齢者を見守れるまちに

再質問 自然災害防止対策の一環として各町内会防災委員会が整備した「避難行動要支援者同意者名簿」を活用した「独居高齢者」の見守り活動について伺う。

福祉部長 令和2年策定の「印西市避難行動要支援者避難支援行動」に基づき、自主防災組織、町内会等、民生委員児童委員に、避難行動要支援者のうち、情報提供に同意した方の名簿情報を提供し、日頃から、要支援者に対する見守りや声かけに努めている。

再質問 対応策を全町内会で実施できるような方法を検討しているか伺う。

答弁 同意者名簿は、情報漏洩防止の必要から、名簿受領書兼誓約書を提出した前述関係団体等に提出しているもので、全ての関係団体に提供できるように制度の周知に努めている。

問 民生委員協力員制度導入は

答 必要であると考えている

海老原 作一 議員

個人質問

質問1 民生委員児童委員の定数に対する選任状況は。

福祉部長 令和4年12月の一斉改選時で、定数159名に対し、112名が委嘱され、令和5年4月に16名が新たに委嘱される予定である。

再質問 民生委員児童委員協力員制度の導入については。

答弁 効果や課題を調査研究し、民生委員児童委員協議会の意見を聞き、検討したい。

再質問 現場の一人でも望めば、活動の負担軽減や活動の充実のため、協力員制度導入が必要ではないか。

答弁 必要と考えている。

質問2 国の定める児童福祉施設の設定及び運営に関する基準における保育士の配置基準の規定は、最低基準という理解はあるか。

健康子ども部長 最低基準であると認識している。

再質問 県の基準はどうか。

答弁 国の定めた基準を超えて、運営を向上させなければならぬ旨を規定している。

再質問 保育の質を担保しながら、子どもを安全に保育するために、また、保育士の負担軽減につながる市独自の国の基準を超える保育士の配置基準を設けることが、「子育て優先のまちいんざい」といえるのではないか。

答弁 引き続き子育て世代が、働きながら、安心して子どもを育てることのできる環境を整備していきたい。



広報誌 民児協いんざい創刊号

◆◆◆ 市議会を傍聴しませんか ◆◆◆

先の印西市議会議員一般選挙で当選した22人の議員が5月16日に就任後初となる第2回臨時会に臨みます。

また、6月6日からの定例会においては、6月7日から6月13日に一般質問を行います。

初当選議員はもちろん、再選された議員も、これからの印西市をより住みよいまちにするために、議会で議論を交わしていきます。

皆さんの選んだ議員が交わしている議論を、ぜひお聴きください。



※6月定例会の会期予定及び日程は24ページに掲載していますが、変更になる場合もありますので、最新の日程はホームページでご確認ください。

なお、一般質問はインターネットによる生中継と録画配信を行っています。

文教福祉常任委員会



閉園となる瀬戸幼稚園

瀬戸幼稚園閉園へ

【議案第8号 印西市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定】
【内容】 令和6年3月31日をもって瀬戸幼稚園をもとの幼稚園に集約し、閉園とする。
 令和5年度の園児数は、瀬戸幼稚園の在園5歳児12人、もとの幼稚園は。

問 園の200人を予定している。集約後も印旛方面に幼稚園バスを回すのか。
答 今までもおり運行する。
【議案第4号 印西市文化ホール事業基金条例を廃止する条例の制定】
【内容】 印西市文化ホールの管理運営を指定管理者に移行することに伴い、印西市文化ホール事業基金を廃止する。
問 基金はどのように指定管理者制度の中で移行されるか。
答 仕様書に、優れた文化芸術の芸術鑑賞、市内の青少年や新進芸術家等の育成事業、文化芸術、伝統文化の普及、振興に関する事業、

【議案第2号 印西市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定】
【内容】 いじめの未然防止、早期発見及び早期解決等、いじめ防止のための対策を総合的かつ効果的に推進することを目的とし、児童等が健やかに成長できる環境を整備するため新規に条例を制定する。
問 既に条例が制定されている他市町村がたくさんあるが、当市が今この時期に制定するのは、どのような判断か。
答 以前からこの条例を制定する必要性を教育委員会として持つており、ようやくたどり着いたという状況。

【審査結果】

番号	件名	結果
議案第2号	印西市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定	可決
議案第4号	印西市文化ホール事業基金条例を廃止する条例の制定	可決
議案第6号	印西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第7号	印西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第8号	印西市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定	可決



文教福祉常任委員会の審査の様子はこちらから。



各常任委員会の審査

印西市議会では、すべての議案を委員会に付託し審査することを原則としています。3月3日に総務企画常任委員会、3月6日に文教福祉常任委員会、3月7日に建設経済常任委員会をそれぞれ開催しました。委員会で行われた議案に対する主な質疑及びその答弁の一部を掲載します。

総務企画常任委員会

問 出産育児一時金、40万8千円が48万8千円になるとのことだが、全国的に50万円になると言われているが残りの1万2千円についての説明を。
答 1万2千円は、産科医療補償制度への掛金分を加算するものである。
問 令和5年度は何件を想定しているのか。
答 当初予算では、改正前の単価で65件分を計上している。不足分については、補正予算で対応する。



出産・育児をガンバっている親子を支援

問 流産や死産であった方も対象になるのか。
答 妊娠12週以上が今回、出産育児一時金の対象になる。
問 男女共同参画推進委員会が第4次男女共同参画プラン策定にどのように関わっていくのか。
答 男女共同参画推進懇話会が男女共同参画社会に資する会議として対応してきたが、会議形態や構成員を見ると、附属機関に値すると判断したので、改めて整理し、第4次男女共同参画プランを諮問し、答申の形で回答いただくことを考えている。

【議案第1号 印西市男女共同参画推進委員会設置条例の制定】
【内容】 市民の主体的な市政参画を促進し、男女共同参画社会の実現を更に推進していくことを目的として、市民、各種団体及び学識経験者等を委員とした印西市男女共同参画推進委員会を設置するもの。
問 男女共同参画推進委員会が第4次男女共同参画プラン策定にどのように関わっていくのか。
答 男女共同参画推進懇話会が男女共同参画社会に資する会議として対応してきたが、会議形態や構成員を見ると、附属機関に値すると判断したので、改めて整理し、第4次男女共同参画プランを諮問し、答申の形で回答いただくことを考えている。

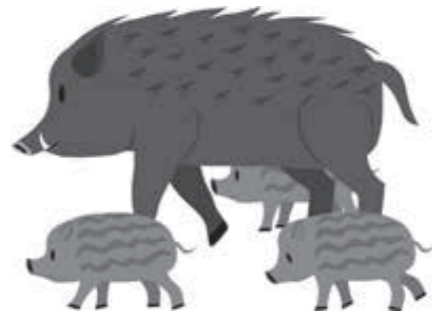
【審査結果】

番号	件名	結果
議案第1号	印西市男女共同参画推進委員会設置条例の制定	可決
議案第21号	印西市印鑑条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第22号	印西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	可決



出産育児一時金40万8千円が48万8千円に

岩戸地区で イノシシ駆除実施隊を設置



て協議し、岩戸地区の取り組みの話となり、令和5年4月以降に創設する運びとなった。

問 実施隊の業務内容と人数、資格と任期については。

答 実施隊員はイノシシのわなの設置や、イノシシの駆除、それ以外の方には、わなの見回りや餌やりを行ってもらう。令和5年度当初は、岩戸地区は5名程度で任期は2年と考えている。

問 特別職の職員で非常勤のもの報酬について、全体的に見直す時期に来ているのではないかと思うが。

答 報酬額については職務内容、近隣市の報酬額状況等により決定し、各所管する所属課で報酬額の見直し等を検討しているのので、全体的な見直しは現状では考えていない。

【審査結果】

番号	件名	結果
議案第3号	特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第5号	印西市手数料条例の一部を改正する条例の制定	可決
議案第19号	印西市道路線の変更	可決
議案第20号	印西市道路線の認定	可決

建設経済常任委員会

【議案第3号 特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定】

【内容】 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律の規定に基づき、令和5年4月1日から印西市鳥獣被害対策実施隊を創設することに伴い、同実施隊員にかかる報酬額を設定する。

問 鳥獣被害対策実施隊員の報酬額が日額8千円という額に決定した理由は。

答 報酬の考え方は、国からの通知に、鳥獣捕獲等の活動時間や業務の負担等を考慮して、1日当たり

8千円を標準とするとされていることから、報酬額を決定したものである。

問 この法律がいつから出来ていて、何故、令和5年4月1日からの実施になるのか。

答 鳥獣被害対策防止の特別措置法が、平成19年に施行されているが、地元の方々と実施隊の設置について

本会議での討論(要約)

議案第13号

全小中学校の特別教室、配膳室、体育館の空調設置への計画は評価する。しかし市職員は正規より非正規が多い。特に会計年度職員は女性が多く福祉・教育部門に集中しジェンダー平等ではない。毎年訴えているが改善されていない。市の豊かな財政力を非正規から正規へと転換してこそ住み続けたいまちとなるのだ。

反対論

「住みよき実感都市 ずっとこのまち いんざいで」と掲げる市総合計画の第一次基本計画に従い、実現に向け、より確実な事業の推進を図るよう編成していることを確認した。ただ、当初予算は通せば終わりではなく、必要があれば補正をして、本当に「住みよいまちづくり」を祈念、期待していきたいと思う。

賛成論

議案第21号

デジタル社会の形成については、日本共産党は反対するものではない。問題は、今の政府の進め方と、目的に問題があると考える。今だに不安定な状態での運用で、安全性を確実にした上で運用すべきであると考える。目的については、個人情報等を何のために、どこまで必要とするのか、今の政府は信用出来ない。

反対論

5月11日から、マイナンバーカード機能である公的個人認証サービスの電子証明書機能が搭載可能なアンドロイドスマホを利用して、公的証明書の発行等のサービス提供が開始される。スマホに格納された電子証明書と生体認証機能を利用すれば、カード本体の必要はなく、利便性が向上する。よって賛成とする。

陳情

陳情第4―9号

▼日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情
〈議員配布〉

陳情第5―1号

▼大軍拡・大増税の中止に関する意見書提出を求める陳情
〈議員配布〉

陳情第5―2号

▼旧統一教会との関わりにつき全議員調査を求める陳情
〈議員配布〉



令和5年第1回定例会 全会一致(可決・適任)議案一覧

番号	件名
《議案》(市長提出議案)	
議案第1号	印西市男女共同参画推進委員会設置条例の制定
議案第2号	印西市いじめ問題対策連絡協議会等条例の制定
議案第3号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定
議案第4号	印西市文化ホール事業基金条例を廃止する条例の制定
議案第5号	印西市手数料条例の一部を改正する条例の制定
議案第6号	印西市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
議案第7号	印西市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
議案第9号	令和4年度印西市一般会計補正予算(第8号)
議案第10号	令和4年度印西市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
議案第11号	令和4年度印西市介護保険特別会計補正予算(第3号)
議案第12号	令和4年度印西市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
議案第19号	印西市道路線の変更
議案第20号	印西市道路線の認定
議案第22号	印西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定
《発委》(委員会提出議案)	
発委案第1号	印西市議会会議規則の一部を改正する規則の制定
発委案第2号	印西市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定

令和5年第1回定例会 議案と審議結果一覧

※○=賛成、×=反対、退=退席、欠=欠席、除=除斥(※地方自治法の定めにより本人等が関係する議案の採決に加われません。)、
 —=その他 ※議長(中澤 俊介)は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	柿原 健一	梶原 友雄	藤江 研一	松本 有利子	伊藤 真一	稲葉 健	小川 利彦	米井 重行	櫻井 正夫	浅沼 美弥子	岩崎 成子	海老原 作一	近藤 瑞枝	藤代 武雄	増田 葉子	松尾 榮子	軍司 俊紀	金丸 和史	板橋 睦	山田 喜代子	山木 実	中澤 俊介	
《議案》(市長提出議案)																									
議案第8号	印西市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案第13号	令和5年度印西市一般会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案第14号	令和5年度印西市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案第15号	令和5年度印西市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案第16号	令和5年度印西市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案第17号	令和5年度印西市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案第18号	令和5年度印西市下水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—
議案第21号	印西市印鑑条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—

令和4年度 議員の出欠簿を公開します

本会議は定例会が4回、臨時회가2回開催されました。
 委員会については常任委員会(総務企画・文教福祉・建設経済・予算審査)、議会運営委員会及び決算審査特別委員会が開催されましたが、各委員会ごとに開催回数異なるため、出席必要日数も各議員によって異なります。また、正副議長も各委員会等に随時出席していますが、出欠簿には記載していません。

議席番号	議員氏名	本会議			常任委員会			議会運営委員会			特別委員会			全員協議会		
		出席必要日数	欠席日数	遅刻・早退・外出	出席必要日数(視察含む)	欠席日数	遅刻・早退・外出	出席必要日数	欠席日数	遅刻・早退・外出	出席必要日数(視察含む)	欠席日数	遅刻・早退・外出	出席必要日数	欠席日数	遅刻・早退・外出
1	柿原 健一	28	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	
2	梶原 友雄	28	1	0	14	1	0	0	0	0	4	0	5	1	0	
3	藤江 研一	28	0	0	13	0	0	13	0	0	0	0	5	0	0	
4	松本 有利子	28	0	0	14	0	0	0	0	4	0	0	5	0	0	
5	伊藤 真一	28	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	
6	稲葉 健	28	0	0	14	0	1	13	0	1	4	0	5	0	0	
7	小川 利彦	28	2	0	13	0	0	0	0	4	0	0	5	0	0	
8	米井 重行	28	0	2	12	0	1	13	1	0	0	0	5	1	0	
9	櫻井 正夫	28	0	1	13	3	0	0	0	4	0	0	5	1	0	
10	浅沼 美弥子	28	0	0	13	0	0	0	0	4	0	0	5	0	0	
11	岩崎 成子	28	1	2	12	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	
12	海老原 作一	28	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	
13	近藤 瑞枝	28	0	0	14	3	0	0	0	4	0	0	5	0	0	
14	藤代 武雄	28	0	0	13	0	1(公務)	13	1	0	0	0	5	0	0	
15	増田 葉子	28	0	0	13	0	0	13	1	0	0	0	5	0	0	
16	松尾 榮子	28	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	
17	軍司 俊紀	28	0	0	14	0	0	13	0	0	4	0	5	0	0	
18	金丸 和史	28	0	1	12	0	0	13	3	0	0	0	5	0	0	
19	板橋 睦	28	1	0	12	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	
20	山田 喜代子	28	0	0	13	0	0	13	0	0	4	0	5	0	0	
21	山木 実	28	0	1	7	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	
22	中澤 俊介	28	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	

編集後記

このメンバーでの議会だよりの編集も、いよいよ最終号となります。

途中で200号を発行したことは、議会だよりの編集委員長として思い出にもなりました。

昭和46年以降に、年4回の発行を続け、52年も経過しています。何気なく見過ごしていた議会だよりの発行も、他市で発行している議会だよりに比較するとわかりやすく、印西市の歴史は、まったく平坦ではありませんでした。

昭和30年代には千葉の過疎地と呼ばれた時期もありましたが、この数年の発展はすさまじく、印西市に大規模なデータセンターが集積していることで「INZAI」という地名が世界に通用するほど知られています。

この議会だよりの、広報宣伝の一環として発行しています。視察に行つた先進市(奥州市・雫石町)のように、更に充実した広報紙にすることを熱望します。

先人たちの苦労も忘れず、子どもや孫にも誇れる我が印西市にしたいものです。

〔議会だよりの編集委員会〕

- 委員長 山木 実
- 副委員長 海老原 作一
- 委員 柿原 健一
- 委員 藤江 研一
- 委員 伊藤 真一
- 委員 櫻井 正夫



『この先の』

『印西市へ』

印旛明誠高等学校

3年

宮川 真綺



一歳の時から印西市に住んでいます。最近駅で「人口十一万人突破」という文字を見かけました。ここ数年で、新しい家がたくさん建って、駅を使う人も多くなつた気がします。

私が十数年住み続けている印西市は今でも街並みを変え続けています。例えば、去年世界的な企業のグーグルがこの印西市にデータセンターを建設することを発表しまし

た。それに伴い市の固定資産税収が大幅に上がり、市の財政力は浦安市や成田市に肩を並べる程になると言われています。今後、増えた税収をより良い印西市に変えていけるような政策に使って欲しいです。

私は小さい頃に地元の田んぼで野生の蛍を見たことがあります。また原っぱにきつねが生息しているというニュースもありました。残念ながらも今ではどちらも見る事ができません。私は、自然豊かな環境を守りつつ、住みやすい街、市民から愛される街、市外からも人が集まるような街に発展して欲しいと願っています。



いんざい君 © 2011 Inzai City

第2回臨時会／第2回定例会 会期予定及び日程

第2回臨時会は、5月16日(火)、第2回定例会は、6月6日(火)から6月27日(火)までの会期予定です。

新型コロナウイルス感染拡大の状況などにより、予定が変更となる場合があります。

最新の日程は、ホームページでご確認ください。



また、議会の傍聴にあたっては、新型コロナウイルスの感染防止対策にご協力をお願いします。

なお、インターネットによる本会議のライブ中継及び委員会の録画中継を配信しておりますので、ご利用ください。

詳細については、議会事務局までお問い合わせください。

【印西市議会事務局】
☎ 0476(33)4614

日	月	火	水	木	金	土
5/14	5/15	5/16 第2回臨時会	5/17	5/18	5/19	5/20
5/21	5/22	5/23	5/24	5/25	5/26	5/27
5/28	5/29	5/30 議会運営委員会	5/31	6/1	6/2	6/3
6/4	6/5	6/6 本会議 (議案上程)	6/7 本会議 (個人質問)	6/8 本会議 (個人質問)	6/9 本会議 (個人質問)	6/10
6/11	6/12 本会議 (個人質問)	6/13 本会議 (個人質問)	6/14	6/15 予算審査 常任委員会	6/16 総務企画 常任委員会	6/17
6/18	6/19 文教福祉 常任委員会	6/20 建設経済 常任委員会	6/21	6/22	6/23	6/24
6/25	6/26 議会運営 委員会 正副委員長会議	6/27 本会議 (議案の採決)	6/28	6/29	6/30	7/1